

---

# 誕生日

舞心

---

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

誕生日

### 【Nコード】

N5969Y

### 【作者名】

舞心

### 【あらすじ】

17歳の誕生日にメテオが使えるようになりました。

今日は私の誕生日だった。

気が付くと、深夜1時を過ぎてた。

いつの間にか17歳になってた。

そしてメテオを使えるようになった。

数学の時間になった。

数学の田中が、昨日の宿題を全員から回収していた。

生徒たちは年貢を納めるかのように、いわれるがまま、それを差し出した。

それを差し出さないと、見せしめとして、頭をちかっぱいたたかれるからだ。

生徒たちは頭をちかっぱいたたかれるのが嫌で、宿題をしてきていた。

私は宿題なんかしていない。

私は頭をちかっぱいたたかれない。

私はメテオを使えるようになったからだ。

いつもの様に、後ろの智子が私を心配していた。

心配するな。

そして、ありがとう、後ろの智子。

後ろの智子のアドバイスのおかげでメテオを使えるようになったも同然だ。

私はノートすら提出しなかった。

これは勿論、数学の田中を挑発する為だ。

数学の田中へ一方的にメテオを喰らわせば、ただの殺人になってしまふ。

だが、襲ってくる相手にやむを得ず喰らわせば、正当防衛になり実刑は逃れられる。

これは火曜サスペンスで学んだ事だ。

数学の田中が私の名を叫んでいる。

こんな時は、シカッティングに限ると、ひいお爺ちゃんが言った。

机をたたきながら、ノートを出せと、叫んでいる。

なぜか後ろの智子が顔を伏せて震えている。

だから、心配するな、後ろの智子。

数学の田中が鬼のような形相でこちらへ歩いてくる。

さあ、私の頭をちかっぱいたたけばいい。

それと同時に私のメテオが発動する仕組みだ。

数学の田中がその大きな右手を振りかざす。

今だっ。

『メテオーーーーー!!』

頭ちかっぱいたたかれた私をチラ見して、後ろの智子が顔を伏せたまま、さっきより震えていた。

どうみても笑いを我慢している様にしか見えなかった。

今日は私の誕生日なのに、居残りさせられ、クソみてえな量の因数分解をさせられた。

さすがに後ろの智子も罪悪感を感じたのか、クソみてえな量の因数分解を半分やってくれた。

そして、誕生日プレゼントをくれた。

その緑色の液体は『エーテル』という物らしく、これを使つとMPが回復するらしい。

後に私は、数学の田中に究極黒魔法で戦いを挑んだ伝説の魔導師として、歴史に名を刻む事になる。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5969y/>

---

誕生日

2011年11月18日05時50分発行